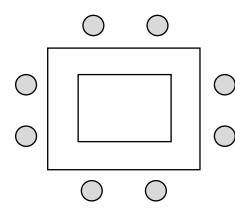
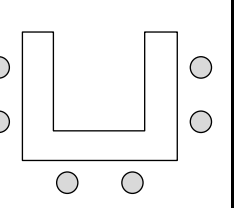
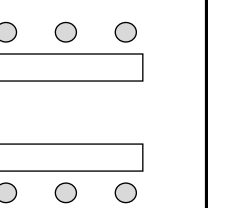


平成26年度 集団討論試験 復元シート【警察官・消防官】

試験種	☐ 警視庁	☐ 東京消防庁	☐ 皇宮護衛官	☒ I 類(大卒・A)	☐ 第1回	☒ 男
	☒ 警察官	都道府県	市区町村	☐ II 類	☐ 第2回	☐ 女
	☐ 消防官	山形県		☐ III 類(高卒・B)	☐ 第3回	
試験名	☐ 一次試験 ☒ 二次試験 ☐ その他 ()					
試験結果	☐ 合格 ☐ 不合格 ☐ 辞退 ☒ 結果待ち ☐ その他 ()					

1. 試験について教えてください。

日時	8	月	19	日	(	月	)	面接会場	都市	試験会場
拘束時間		時頃～		時頃	制限時間	約	70	分		
実施形態など	人数	【 面接官 4 人 】：【 受験者 11 人 】								
	担当	役職 () 年代 (40代2人、50代2人)								
	司会の選出	☐ あり ☒ なし			討論テーマの出題	☐ 事前に郵送 ☒ 当日告知				
	事前の課題検討が与えられた場合の時間				約	10	分間			
	室内の様子	☒ □型 			☐ 凹型 	☐ =型 	☐ その他			
討論の課題（内容）	スマートフォンの普及が進んでいるが、スマホには盗聴などの不正アプリの悪用による情報流出等の危険性も指摘されている。こうした危険性からスマホの職場への持込みを禁止したり、アプリに問題ないかを職場で定期的にチェックすべきとするいけんがある一方で、個人の連絡手段であって、規制は自由の侵害に当たるとする意見もある。ついては、次の点について討論し、グループとしての意見をまとめなさい。									
	(1)職場におけるスマホの持込み禁止やアプリにチェックを定期的に行うべきか否かについてまとめなさい。									
	(2)上記(1)に結論によって生じる課題に対する対応策についてをまとめなさい。									

開始前	討論の進め方や注意事項などについて、試験官が指示した内容があれば入力してください。
	最初に10分間時間を与えられるので、自分の意見をまとめてその後各人1分間発表してもらいます。発表は1分間で強制終了です。
実際の討論を復元	出た結論の内容自体については評価の対象にはなりません。
	司会をたてるかたてないかはグループにお任せします。
	各受験者が討論でどのようなことを発言していたか、話の展開はどのように進んだかなど、できるだけ具体的に入力してください。（書式は自由で結構です。）
	規制に賛成5名、反対6名。
	規制賛成派:企業の信用にかかわる。流出時の損害が大きい。流出は会社全体の不利益であって、規制はやむを得ない。使用者と労働者の関係で規制はやむなし。
	規制反対派:流出等は個人のモラルの問題であって、問題を起こす人はスマホでなくても流出させる。持つ人の意志の問題。会社用と個人用に用意すれば流出は起こらないはず。
	この問題が起こった背景について・・・
	スマホという便利なものをいまや高校生等のような機器に熟知していない素人でももてるようになった
	流出対策について・・・
	職場等でのチェックは個人のプライバシーから不可。ウィルスソフトを入れても最低限でしかない。
	不正アプリを防ぐソフトを専門の会社に作ってもらい企業と契約してそれをいれたら良い。
	プライベート用のスマホと会社専用のスマホを使い分けることが対策になるのではないかな。
	情報流出対策
	①従業員に対するスマホ等に関する教育を徹底する。
	②プライベート用のスマホと会社専用スマホに分ける。
③スマホ＝小型のPCであることを認識させる。	
④情報流出やセキュリティ対策を企業が外部の専門会社に委託する。	
グループで出た結論は規制を行うことに対しては「否」となりました。	

2. 受験の感想・反省点・アドバイス・ポイント

司会を立てるか立てないかはグループにお任せします。と言われていたましたが、立てた方が良いと思います。今回は司会をたてないで討論を行いました。司会を立てないと挙手しても誰も当てる人がいないので発言の隙間を縫って発言するしかなく、特定の一部の人が延々と発言して他の人が全く発言できないという事態に陥るかです。意見を思いついても視界がいなくて挙手制じゃないと瞬時に発言しなければならず、最悪の場合、他人の発言は腰を折る事になりかねないからです。私のグループは特定の3～4名が延々と発言して他の人は会話の継ぎ目を狙っても意見を言えないような状況でした。全員に平等な発言の機会を与えることが大切ではないかと思いました。

3. あなたについて教えてください。

年齢	平成26年4月1日で 満 34 歳	性別	☒ 男 ☐ 女
受験時は	☐ 大卒見込 ☐ 院卒見込 ☒ 既卒(卒業後 12 年)	☐ その他 ()	